

公所名	工事名	受注者名	頁
土木			
東青	新青森県総合運動公園舗装補修工事	(株) 鹿内組	2
	目倉石沢大規模特定火山砂防工事	(株) 鹿内組	
	青森浪岡線橋梁補修（スカイブリッジ）工事	(株) 澤田建設	
	青森港改修（施改補助）埠頭大橋橋梁補修工事	志田内海（株）	
	東青地域県民局管内橋梁維持工事	(株) 西田組	
中南	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事	(株) 中幸建設	3
	岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事	猪股建設（株）	
	土淵川放水路河川維持工事	猪股建設（株）	
	蔵助沢 3 号 砂防メンテナンス工事	(株) 佐藤惣建設	
	稗田沢区域地すべり対策（砂防メンテ）工事	(株) 片山組	
三八	国道340号電線共同溝整備工事	(株) 田名部組	4
	八戸港改修（施改補助）河原木 3 号栈橋補修工事	地代所建設（株）	
	馬淵川広域河川改修（駅前地区上流）工事	(株) 山田組	
	三八地域県民局管内橋梁維持工事	寺下建設（株）	
	馬淵川広域河川改修（猿辺川工区）工事	(株) 夏堀組	
西北	国道101号橋梁整備（新迫良瀬橋）工事	ピーエスコンストラクション・脇川建設工業所 ・石沢組特定建設工事共同企業体	5
	国道339号道路災害防除工事	宝森建設興業（株）	
	五所川原岩木線橋梁補修（幡竜橋）工事	島村産業（株）	
	中村川激甚災害対策特別緊急工事	(株) 雁金建設	
	神山沢 2 砂防整備工事	(株) 平山建設	
上北	国道 2 7 9 号舗装新設（南 B P）工事	上北建設（株）	6
	塔ノ沢山 2 号区域急傾斜地対策工事	笹倉建設（株）	
	国道 3 9 4 号橋梁整備（（仮）ニッ森川橋）工事	(株) 工藤組	
	十和田三戸線橋梁架替（稻生橋）工事	田中建設（株）	
	三沢海岸維持工事	(有) 中村建設	
下北	国道 2 7 9 号（むつ南バイパス）道路改良工事	(株) 浜中土木	7
	国道 2 7 9 号橋梁補修（易国間橋）工事	(株) 熊谷建設工業	
	新田名部川大規模更新河川工事	磯沼建設（株）	
	赤川下北停車場線橋梁補修（海老川橋）工事	磯沼建設（株）	
	稲崎・入口海岸老朽化対策工事	杉山建設工業（株）	
建築			
下北	県営住宅（昭和団地） 6 号棟外壁等改修工事	(株) 熊谷建設工業	8

県土整備部長表彰

(無着色) 公所の長表彰

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	新青森県総合運動公園舗装補修工事		
受注者名	株式会社鹿内組		
工事場所	青森市大字宮田地内	請負代金額	69,014,000円
工期	令和7年6月27日～令和8年1月12日	成績評定点	88点
完成年月日	令和7年11月20日	推薦公所	東青県土整備事務所
主任（監理）技術者	對馬 匠	総括監督員	工藤 正興
工事内容	舗装補修 L=1,169 m ICT舗装工 1式	主任監督員	今 優樹
		監督員	泉田 真

推薦理由

本工事は、新青森県総合運動公園内園路の舗装補修を目的として、老朽舗装の打換え、破損した縁石・側溝等の入れ替えを行う工事である。

当現場の施工においては、運動公園内の大会スケジュールの調整、公園利用者の安全を最優先として工事を進める必要があった。そのため、受注者は関連機関との緊密な打合せを踏まえ、資機材の安全運行経路を計画し、運動公園内の大会スケジュールを全て把握して、協力会社との調整を行いながら、円滑に苦情もなく工事を完成させている。

舗装工事では、表層1層目を3D-MCアスファルトフィニッシャーを使用し、自動制御による出来形の精度向上に努めた。また、舗設材として中温化合材を採用し、製造温度を11℃下げて出荷することにより、製造時の燃料消費量を削減させ、CO₂低減を実現することができた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰「県土整備部長表彰」という栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。

また、本工事竣工にあたりまして、ご指導いただいた監督職員の皆様をはじめ、ご協力いただいた協力会社、施設管理者、並びに施設利用者の皆様に対し、心より感謝申し上げます。

本工事の取組を評価して頂いたことを励みとし、弊社の社是でもある「住良郷土創造」のもと、さらなる地域発展に貢献できるよう精進してまいります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
鹿内 雄二



主任技術者
對馬 匠

令和 8 年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事		
受注者名	株式会社中幸建設		
工事場所	南津軽郡藤崎町大字藤崎地内	請負代金額	334,807,000円
工期	令和7年5月28日～令和8年3月31日	成績評定点	88点
完成年月日	令和8年3月27日	推薦公所	中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	宮澤 一彦	総括監督員	鎌田 賢一
工事内容	RC橋脚工（P2橋脚） N=1式 RC橋脚工（P3橋脚） N=1式	主任監督員	藤田 智史
		監督員	對馬 卓也

推薦理由

本工事は、一般県道前坂藤崎線のバイパス整備に伴い新橋を架設する事業において、P2 橋脚の躯体工および P 3 橋脚の場所打ち杭を施工した工事である。

施工箇所は一級河川岩木川水系平川の河川内における箇所であり、降雨等の気象条件における増水リスクに備え自動待避水位警報装置を設置することにより、重機作業中の騒音下でも全作業員が即座に異常を察知して避難基準に基づいた迅速かつ確実な避難体制を整えた。また、施工にあたっては打継目の強度・気密性及び構造物耐久性の向上とともに工期短縮について提案があり実施された。品質について、冬期の施工でコンクリートの打設に吸熱養生が必要であるが、乾燥収縮によるひび割れ防止措置を施すなど、品質の向上が図られた。安全管理も徹底され、施工中に河川増水によりP3橋脚部の施工ヤードが侵食される被害があったが、安全な施工が確保された。

以上の取組が評価され、他の模範となる施工となり「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



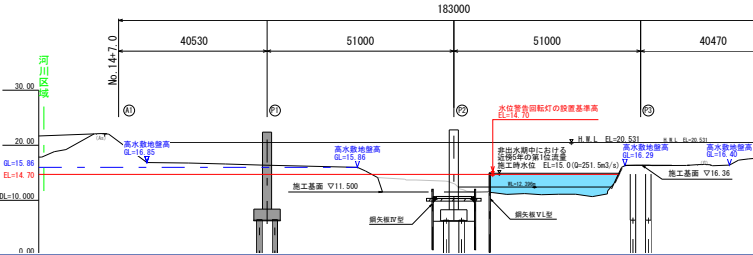
P2橋脚躯体（完成）



P3橋脚場所打ち杭（施工中）



P3橋脚場所打ち杭施工ヤード増水状況



施工横断面図

受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。
受賞にあたり、ご指導を賜りました監督職員の皆様をはじめ、工事にご協力いただきました地域住民の皆様、協力会社の皆様に対し、心から深く感謝と御礼を申し上げます。

本工事は過酷な自然環境下での施工でしたが、安全管理や施工方法を工夫し、無事故で工事を終えることができました。

今回の受賞を大きな励みとし、今後ともより一層安全および品質面の向上に努め、地域社会に貢献できるよう精進してまいります。

今後とも関係各位の皆様には、更なるご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
工藤 ゆかり



監理技術者
宮澤 一彦

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道340号電線共同溝整備工事		
受注者名	株式会社田名部組		
工事場所	八戸市大字新荒町～荒町地内	請負代金額	103,609,000円
工期	令和7年4月11日～令和8年3月27日	成績評定点	87点
完成年月日	令和8年3月19日	推薦公所	三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	千葉 亮太	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	施工延長 L=70.0m 電線共同溝工 N=1式 排水構造物工 N=1式 舗装工 N=1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	一戸 乃理子

推薦理由

当該工事は、国道340号の八戸市大字新荒町から大字荒町地内間における電線共同溝の整備を行ったものである。

工事箇所は市の中心街に位置しており、施工に支障となる各種インフラ設備管理者との調整や、歩行者、通行車両及び周辺環境への配慮を要するものであるほか、施工する電線共同溝の施工においては、既設埋設物の把握と共同溝との干渉箇所の整理が必要であった。そのため、工事の準備期間における計画段階において、各管理者と複数回調整を行い、各インフラ設備の移設計画及び工事スケジュールを整理して支障にならない区間から併行して共同溝の施工を行い、工程管理を徹底した円滑な施工に寄与した。また、当初設計と現場に相違があった場合には、状況把握が容易となる説明資料を作成して発注者と打合せ協議を行ない、多数の協議事項があったにも関わらず変更内容の整理が明瞭となり対応方針等を迅速に決定することができ、作業性の向上及び品質向上に努めた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」及び「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着手前



掘削・土留め



管路設置



管路設置完了



埋戻し



路盤工



舗装工



完成

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰という大変栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。

本工事は、交通量が多く、道路地形、周辺環境や既設インフラへの高度な配慮を要する工事でありました。施工にあたりましては、各インフラ設備管理者の皆様との綿密な協議・調整を重ねるとともに、工程管理の徹底と丁寧な施工を心掛け、安全かつ円滑に完成を迎えることができました。これもひとえに、発注者である青森県をはじめ、プロジェクトパートナー他関係各位のご指導とご協力、そして地域の皆様のご理解の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当社は「人と地域社会のために」という理念のもと、これからも品質・安全のさらなる向上と技術力の研鑽に努め、地域の安全・安心な社会資本整備に貢献してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役CEO
田名部 智之主任技術者
千葉 亮太

令和 8 年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道101号橋梁整備（新迫良瀬橋）工事		
受注者名	ピーエス・コンストラクション、脇川建設工業所、石沢組特定建設工事共同企業体		
工事場所	西津軽郡深浦町大字迫良瀬地内	請負代金額	1,181,807,000円
工期	令和6年7月3日～令和8年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和8年3月25日	推薦公所	西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	岡田 明浩・兼平 幸弘・上田 誠	総括監督員	細川 敦啓
工事内容	PC3径間連続ラーメン箱桁橋 橋長：163.000m 有効幅員：8.500m	主任監督員	工藤 寛之
		監督員	高橋 北斗

推薦理由

本工事は、国道101号のバイパス整備で、迫良瀬川を渡河するPC上部工橋梁工事(L=163.0m)である。
本橋の特徴として、平面線形 R=200m・縦断勾配 i=3.300%・横断勾配 i=6.000%の複雑な線形を有していることである。
そのため、架設機材の逸走防止や施工時の傾きの管理（傾斜計使用）を実施し、安全管理を行った。また、施工位置が海岸線から1.3km程度で遮るものが無く、特に冬期間の風雪時には一時待機しながら作業を進め、場所打ち部の側径間施工においては屋根を設けるなど、工程管理・作業環境の充実にも努めた。このほか、PC鋼材の保護として重要なグラウトの品質管理において、冷温水機・自動水量計を用い、夏季・冬季共に良質なグラウト注入を実施した。
これらの取り組みにより、無事故無災害で品質の良いPC橋を構築することが出来た。
以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



完 成



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本工事にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係者の皆様には、大変感謝すると共に御礼を申し上げます。

この受賞を励みに、安全最優先の職場風土を構築し、さらなる品質向上と環境保全に配慮し、地域に貢献したもののづくりに努めてまいります。

今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ピーエス・コンストラクション 東北支店長 泥谷良哉



（株）脇川建設工業所 代表取締役 脇川勇生



（株）石沢組 代表取締役 石沢幸彦



現場代理人 岡田 明浩



主任技術者 兼平 幸弘



主任技術者 上田 誠

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道279号舗装新設（南BP）工事		
受注者名	上北建設株式会社		
工事場所	上北郡横浜町字豊栄平外地内	請負代金額	238,227,000円
工期	令和7年1月29日～令和7年12月26日	成績評定点	86点
完成年月日	令和7年12月16日	推薦公所	上北県土整備事務所
主任（監理）技術者	升澤 和弘	総括監督員	内海 達也
工事内容	施工延長 2288.7m 舗装工 1式 防護柵工 1式 区画線工 1式	主任監督員	丸井 孝幸
		監督員	嵯峨 幸雄

推薦理由

本工事は、下北地方生活圏の中心都市「むつ市」と東北縦貫自動車道八戸線を結び、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する地域高規格道路(下北縦貫道路)において、横浜南バイパス工区の舗装工の施工を主とする舗装新設工事である。

当工事では、アスファルト舗装工におけるICT対応のアスファルトフィニッシャーの導入、TLS（地上型レーザースキャナー）測量を用いた土量の把握等、正確な施工管理と労力の削減に取り組み、優れた施工管理で品質を確保した。

また、地元高校生のインターンシップを受け入れ、今後の建設業を担う人材育成に関する取り組みを積極的に実施した。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【着工前】



【ICT対応のアスファルトフィニッシャー】



【インターンシップの受け入れ】



【完成】



【TLS（地上型レーザースキャナー）測量】



受賞コメント

この度は、栄えある青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。今回の工事では、ICT技術を活用した生産性向上に加え、地元高校生のインターンシップ受け入れなどを通じた建設業の人材育成への取り組みをご評価いただき、大変光栄に存じます。

本工事は、下北半島縦貫道路開通に向けて供用部分の大型標識交換、区画線の引き直しを含む舗装新設工事であるため、安全管理に配慮し事故防止の徹底を図り無事故、無災害で工期内に完工することができました。

今後もこの受賞を励みとし、会社の品質方針である《お客様から「ありがとう」と言ってもらえる会社になろう》を胸に社員一同、より一層精進してまいります。最後に、ご指導いただきました監督職員の皆様、また当工事に携わっていただいた関連会社の皆様、隣接工事関係者の皆様には心より感謝申し上げます。



代表取締役社長
田島 一史



監理技術者
升澤 和弘

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事		
受注者名	株式会社浜中土木		
工事場所	むつ市大字奥内 地内	請負代金額	180,620,000円
工期	令和7年2月13日～令和7年11月19日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年11月19日	推薦公所	下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	坪田 忠雄	総括監督員	對馬 永一
工事内容	道路土工 1式 排水構造物工 1式 舗装工 1式 標識工 1式 防護柵工 1式 道路付属物工 1式 区画線工 1式	主任監督員	壬生 信一
		監督員	酒井 優希

推薦理由

本工事は、下北半島縦貫道路むつ南バイパス本線の舗装工および接続する現道国道279号の交差点改良を主とする道路改良工事である。当該区間の現道国道279号は24時間交通量約1万台と交通量が非常に多く、さらに周辺施設からの車両の流入出も多いことから、施工にあたっては地域の生活交通への特段の配慮が求められた。このような条件のもと、受注者は事前に周辺施設への綿密な聞き取り調査を実施するとともに、警察署との協議により交通規制方法および実施時間の最適化を図り、交通量の減少する夜間施工を提案・実施した。これにより交通への影響を最小限に抑えつつ、安全な施工環境を確保した。

さらに、施工にあたっては施工範囲の細分化による複数班同時施工や、夜間施工における資機材の事前配置および運搬計画の最適化により作業効率の向上を図り、工程短縮を実現した。

その結果、苦情および事故は一切発生せず、当初工期内に工事を完成させた。

以上の受注者の綿密な地元調整及び優れた工程管理能力を高く評価し、「工事成績評点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



現道 着工前



本線 着工前



舗装工 夜間施工状況



現道 完成



本線 完成



騒音・振動対策状況

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございました。ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力をいただいた関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

本工事は下北半島縦貫道路むつ南バイパス本線と現道国道279号の交差点改良を主とする工事でした。国道279号の交通量が非常に多いことから、現道部施工時は多くの検討事項がありましたが、協議に対し迅速に対応頂きスムーズに施工できたことに感謝いたします。

今回の受賞を励みとし、社員一同、インフラ整備を通じて地域社会の発展へ貢献できる会社を目指し、更なる技術力向上に向けて邁進してまいります。

代表取締役社長
濱中 亮輔監理技術者
坪田 忠雄

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	県営住宅（昭和団地）6号棟外壁等改修工事		
受注者名	株式会社熊谷建設工業		
工事場所	むつ市昭和町地内	請負代金額	103,873,000円
工期	令和7年6月11日～令和7年12月26日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年12月17日	推薦公所	下北県土整備事務所
主任（監理）技術者	川村 卓夫	総括監督員	佐藤 充伸
工事内容	外壁改修工事 一式 屋根改修工事 一式 防水改修工事 一式 塗装改修工事 一式	主任監督員	篠崎 隆史
		監督員	工藤 裕樹

推薦理由

本工事は、築34年の県営住宅（RC造、3階建、9戸、延べ面積704.64m²）について、青森県県営住宅等長寿命化計画に基づく長寿命型改修工事として、外壁の外断熱、屋根、防水等の改修工事を行ったものである。

県営住宅への入居を継続しながらの工事であったが、入居者との連絡調整を主体的に行いクレーム等のトラブルがなかった。改修工事特有の現場と図面との食い違いがある中で、コスト削減や出来ばえの向上をふまえた施工方法を積極的に提案した。積雪期を避けるための限られた工期内に工事を完成させた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前

完成



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

本工事は入居者様への騒音・振動等に起因するクレームがなく、工事に対するご理解を得られながら高品質な成果品をご提供できるかどうかが課題であり、入居者様に対する報告・連絡を確実に実施し監督職員様の御指導のもと取り組んだ結果、無事完成することが出来ました。

今回の受賞を励みとし、これからも地域貢献に尽力し、安心かつ安全な構築物の提供、そして地域の皆様や顧客の「満足」の達成に努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



代表取締役社長
熊谷 圭之輔



主任技術者
川村 卓夫